



みどり
水土里ネット

広報

No.25

はまがわ

H18.12.1 現在

地区面積

56,890,588㎡

組合員数

3,997名



もぐり橋 (通称)

大雨が降ると川水の下になり、名のとおり潜り橋となります。
しかし、普段は生活道路として重要な役割を果たしています。(旧迫川)

H18.12.1 発行 迫川沿岸土地改良区総務課

TEL 0220(58)2024(代) FAX 0220(58)2784

URL <http://www.hakuendo.dyndns.org>

E-mail hasama.r@s5.dion.ne.jp



あいさつ

理事長 上野 智通

遠くのものも澄みきった青空に映える季節を迎え、組合員皆様には益々御精励のことと御拝察申し上げます。

この度、任期満了に伴う理事長互選会におきまして不肖私再度選任を頂き、今改めて責任の重さを痛感しているところであります。役職員一丸となり組合員の付託に応えるよう初心に返り取り組む所存でありますので、今後とも皆様方のより一層の御支援、御鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、我々の基幹作物である今年の稲作につきましては、梅雨の長雨や豪雨により各地で農作物や農業施設への被害も多くなりましたが、幸いにも我が地域においては、大きな災害もなく、やっと回復した天候により一時は平年作にはなるものと思われましたが、日照不足と低温が影響し作況指数九六という平年を大幅に下回し、農家経済が受けた痛手は計り知れないものと考えております。

また、本年は農政の大転換といっても良い程の変革の時期でもあります。食糧農業農村基本

計画に定めた農業の持続的発展及び農業の多面的機能の発揮を促す有効な対策として導入される「品目横断的経営安定対策」と車では言えはるその両輪となる「農地・水・環境保全向上対策事業」であります。この新たな施策、「農地・水・環境保全向上対策事業」は、今後集積農家あるいは認定農家、法人農家をもってこの地域の農地資産を守ることとは不可能と危惧され、そのためには、農家はもとより一般（非農家）の方々と共有の資産に保守する手段として、行政と推進することにより、この事業を推進することにより、農地の新たな足跡と確信しております。

さらに、新農業水利システム事業も順調に進捗しており、御陰様をもちまして、本年度は中央管理センターの建設に着工したところであります。平成十九年二月には完成を見ることが出来る運びとなりましたが、このハードとソフトが揃って初めて効果を発揮することになります。

全てが完工したあかつきには、先進的な農業に対応できるような施設となりますよう有効活用を図って参りたいと考えております。

最後に、組合員皆様方をはじめ関係機関皆様のご健勝をお祈りし挨拶と致します。

新総代七九人 無投票で当選

任期満了に伴う総代選挙は、平成十八年五月二十三日執行され、無投票で次の方々が当選されました。

尚任期は、平成十八年五月二十七日から平成二十二年五月二十六日までの四年間です。

第一選挙区 定数五〇—四九

佐々木 康行(追町)	佐々木 正(追町)
浅野 公雄(追町)	三浦 男(追町)
亀井 久三(追町)	小林 繁雄(追町)
佐藤 良規(追町)	佐藤 清(追町)
阿部 章吾(追町)	佐藤 末(追町)
佐藤 敏夫(追町)	佐藤 秀雄(追町)
佐々木 康行(追町)	佐藤 隆(追町)

第二選挙区 定数三〇—三〇

伊藤 昭一(追町)	木村 勝美(米山町)
三塚 成志(追町)	佐々木 良二(米山町)
高橋 勝治(追町)	中館 正男(米山町)
田中正昭(追町)	梅本 哲司(米山町)
鈴木 敏郎(追町)	佐藤 直(米山町)
鈴木 敏郎(追町)	泉 敬志(米山町)
佐藤 研輔(追町)	鈴木 延吉(米山町)
佐藤 貞雄(追町)	鈴木 正夫(米山町)
熊谷 善一(追町)	大川 清(米山町)
熊谷 英夫(追町)	加藤 通(米山町)
門脇 二天(追町)	佐々木 淳一(米山町)
藤原 雄一(追町)	武田 信太郎(米山町)
柴崎 専一(追町)	山田 多賀男(米山町)
田口 信昭(追町)	高嶋 長悦(米山町)
松本 貞一(追町)	大友 幸一(米山町)
佐々木 慎一(追町)	瀬沼 幸喜(米山町)
高橋 照夫(追町)	木村 幸雄(米山町)
佐々木 啓二(追町)	大場 勝治(米山町)
引地 久義(追町)	木村 栄幸(米山町)
大久保 榮志(追町)	吉田 利幸(米山町)
伊藤 吉浩(追町)	久保 勇(米山町)
小野 恵二(追町)	永原 賢二(米山町)
佐藤 千一(追町)	佐竹 浩彦(米山町)
佐藤 正治(追町)	長江 論(米山町)
佐藤 末(追町)	伊藤 富士雄(米山町)
佐藤 完二(追町)	門間 昭一(米山町)
佐藤 秀雄(追町)	高橋 次夫(米山町)
佐藤 秀雄(追町)	高橋 昭一(米山町)
佐藤 秀雄(追町)	高橋 昭一(米山町)

平成18年 第1回臨時総代会開催

平成18年第1回臨時総代会が、6月16日午前10時登米市南方定住促進センターで新総代79名全員出席の元に開催されました。議長に三上末男総代を選任し、当土地改良区役員の任期が6月30日で満了になることから、第1号議案 役員選挙執行について審議がされ、理事（定数14名）監事（定数3名）が、それぞれ無投票で選任されました。

また、7月3日に行われた互選会で理事長・副理事長・総括監事・各種委員が選任されましたので紹介します。



選挙会の様子



議長の三上総代



村田 則顕
(南方町)



渡邊 幸作
(南方町)



副理事長
千葉 敏彦
(米山町)



理事長
上野 智通
(迫 町)

理
事
(十四名)

新役員紹介



佐藤 秀夫
(米山町)



木村 忠市
(米山町)



星 信悟
(南方町)



佐藤 養一
(米山町)



石崎 琇一
(米山町)



田代 正輝
(南方町)



畑岡 永耕
(涌谷町)



行澤 貢一
(米山町)



星 忠嘉
(迫町)



伊藤 大八
(迫町)



入江 博
(迫町)



中津川史郎
(南方町)



総括監事
千葉 清幸
(米山町)

監
事
(三名)



理事会風景

◎ 理事

委員長

佐藤 秀夫 (米山町)

委員

畑岡 永耕 (涌谷町)
佐藤 養一 (米山町)
渡邊 幸一 (南方町)
伊藤 大八 (迫町)
田代 正輝 (南方町)

工事委員 (二七名)

木村 忠市 (米山町)
星 信悟 (南方町)
星 嘉一 (迫町)
石崎 瑠一 (米山町)
行澤 貢一 (米山町)

委員

村田 則顕 (南方町)

◎ 理事

委員長

総務委員 (六名)

◎

総代 佐藤 良規 (迫町)
杉森 秀雄 (南方町)
富士原 清 (迫町)
鈴木 國郎 (米山町)
佐藤 栄吾 (迫町)
佐藤 千一 (南方町)
藤原 儀雄 (南方町)
晶中 雄一 (迫町)
松本 貞一 (南方町)
伊藤 信一 (豊里町)
高嶋 長悦 (米山町)
鈴木 一郎 (南方町)
鈴木 隆 (南方町)
梅本 正憲 (米山町)
佐々木 哲司 (米山町)
柳 渥一 (南方町)
佐藤 慎一 (南方町)
山田 研輔 (南方町)
三塚 多賀男 (米山町)
村塚 正喜 (迫町)

新各種委員紹介

平成十八年第二回臨時総代会開催 提出議案十五ヶ件原案可決



去る八月十日登米市南方定住促進センターにおいて、平成十八年第二回臨時総代会が開催されました。上野理事長挨拶の後、議長に伊藤昭一総代が選任され、平成十七年度会計決算を主とした十五ヶ件の提出議案を、慎重審議の上原案のとおり可決されました。

議 決 事 項

- ▽報告第一号 宮城県信連解散に係る残余財産分配金の受領承認について
- ▼第一号議案 平成十七年度事業報告の承認について
- ▼第二号議案 平成十七年度財産目録の承認について
- ▼第三号議案 平成十七年度一般会計歳入歳出決算承認について
- ▼第四号議案 平成十七年度特

別会計（県営・団体営・県ぼ事業）償還金歳入歳出決算承認について

▼第五号議案 平成十七年度特別会計（蕨沼遊水地事業地役権補償費）積立金歳入歳出決算承認について

▼第六号議案 平成十七年度特別会計（職員退職給与・財政調整・農地転用決済金）積立金歳入歳出決算承認について

▼第七号議案 平成十七年度特別会計（担い手育成支援事業）歳入歳出決算承認について

▼第八号議案 財産の処分について

▼第九号議案 平成十八年度一般会計歳入歳出補正予算議決について

▼第十号議案 農林漁業金融公庫資金の繰上償還について

▼第十一号議案 平成十八年度特別会計（県営・団体営・県ぼ事業）償還金歳入歳出補正予算議決について

▼第十二号議案 長期借入金及び償還方法について

▼第十三号議案 平成十八年度特別会計（蕨沼遊水地事業地役権補償費）積立金歳入歳出補正予算議決について

▼第十四号議案 平成十八年度特別会計（職員退職給与・財政調整・農地転用決済金）積立金歳入歳出補正予算議決について

▼第十五号議案 平成十八年度特別会計（担い手育成支援事業）歳入歳出補正予算議決について

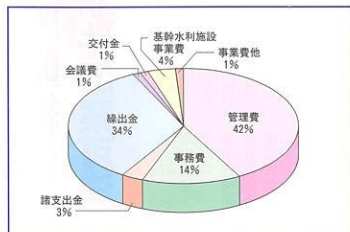
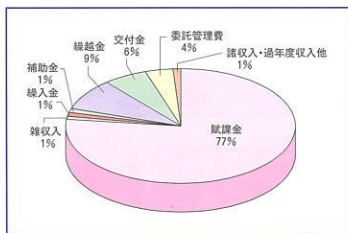


平成17年度 決算

一般会計

歳入 973,397,410円 (円)

項 目	決 算 額
賦課金	773,598,149
雑収入	6,144,120
繰入金	9,044,062
補助金	4,082,000
繰越金	84,390,075
交付金	55,065,237
委託管理費	37,630,100
諸収入・過年度収入他	3,443,667



歳出 880,448,022円 (円)

項 目	決 算 額
事務費	121,757,849
管理費	381,957,341
諸支出金	22,535,457
繰出金	295,590,885
会議費	4,631,719
交付金	8,574,355
基幹水利施設事業費	36,200,000
事業費他	9,200,416

差引残金 92,949,388円 (翌年度へ繰越)

特別会計 決算状況

県営・団体営・県営事業 償還金

歳入 408,551,303円 歳出 397,364,956円 差引残金 11,186,347円 (翌年度へ繰越)

蕨栗沼遊水地事業地役権補償費 積立金

歳入 96,289,357円 歳出 0円 差引残金 96,289,357円 (翌年度へ繰越)

職員退職給与・財政調整・農地転用決済金 積立金

歳入 871,261,524円 歳出 14,040,745円 差引残金 857,220,779円 (翌年度へ繰越)

担い手育成支援事業

歳入 56,090,856円 歳出 33,310,000円 差引残金 22,780,856円 (翌年度へ繰越)

平成17年度 事業報告

第1 地区及び組合員の状況

1 総 地 積

地 区 名	前年度末	本年度末	比 較	付 記
事 務 費	56,929,756㎡	56,899,134㎡	△30,622㎡	

2 組合員数

前年度末	本年度末	比 較	付 記
4,028 人	3,997 人	△31 人	

第2 事業の状況

1 施設の維持管理状況

(1) 揚水機場の数 118 機場

地 区 別	第1地区	第2地区	排水地区	沼崎地区	内浦地区	米山地区
機 場 数	48	28	15	2	2	23

2 維持管理工事の施行状況

維持管理事業計画に基づき各部落より申請のあったものを工事委員会で協議の上、工事委員、部落連絡委員及び職員により現場調査を行い施工した。また、緊急なものと及び突発的な小災害の復旧工事もあったが、いずれも業者請負もしくは部落請負をもって実施した。まお、慣行的な水路浚渫・葎刈等の実施については、各部落毎に委託又は業者請けをもって実施した。

第3 事務の経過

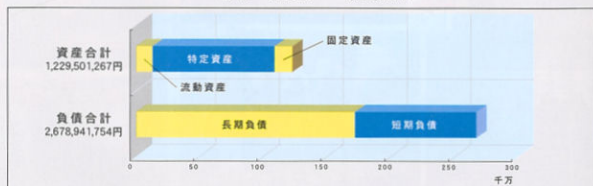
1 本年度中の主な行事

会 議 名	総 代 会	理 事 会	監 事 会	総務委員会	工事委員会
回 数	2 回	7 回	3 回	2 回	2 回

資産と負債のあらまし

流動資産 136,654,843 円 特定資産 955,035,136 円 固定資産 137,811,288 円

一般会計預金 … 92,949,388 円	退職・財政・決済金積立金 … 857,220,779 円	土 地 … 20,017,387 円
特別会計預金 … 33,967,203 円	蕪栗沼遊水地事業地役権補償費 … 96,289,357 円	建 物 … 76,686,296 円
未 収 入 金 … 9,738,252 円	基金・出資金 … 1,525,000 円	機 械 … 12,446,990 円
		備 品 … 28,660,615 円



長期負債 1,725,431,618 円

農林漁業金融公庫 … 1,007,152,906 円
農林中央金庫 … 14,460,000 円
みやき登米農協 … 703,818,712 円

短期負債 953,510,136 円

退職給与積立金 … 327,054,749 円
財政調整積立金 … 347,746,306 円
決済金積立金 … 182,419,724 円
蕪栗沼遊水地事業地役権補償費 … 96,289,357 円

水 辺 環 境 保 全 活 動

当土地改良区が各種関係団体と連携を図りながら実施する子どもたちの農業・農村体験学習。
登米市立北方小学校 5 学年の総合学習での取り組みも今年度で 3 回目となり、延べ94名の子どもたちが活動フィールドを身近な水辺である「長沼」とし、農業用水源になっている沼（水）の環境問題や農業・農村の大切さ、それらを支える農業水利施設の重要性について、関心を深めてもらっています。

☆本年度の体験学習の様子☆



〔5月25日〕水質浄化用「簡菜（空心菜）」播種及び育苗トンネル作り
（移植までの間、子供たちで水管理と生育観察を実施）

〔7月5日〕長沼の水質調査、「簡菜（空心菜）」の移植
（pH水素イオン濃度、COD化学的酸素要求量）
（簡菜を野菜いかだ 2 艘へ移植し沼へ設置）

〔9月7日〕「簡菜（空心菜）」生育観察、2 回目の水質調査

〔10月5日〕簡菜料理教室
（簡菜ジュース、簡菜サラダ、簡菜お好み焼き）

支援団体

- 長沼野菜いかだの会
- J Aみやぎ登米
迫簡菜くらぶ
- 登米市市民生活環境課



教室での水質浄化作用実験



農業水利施設を活用した農村景観形成活動

国営造成施設の穴山幹線用水路を活用して、水路敷きに防草シートを施しグラウンドカバー（芝桜）を植栽し、壁画と組み合わせる美しい景観作りを行っています。本年度初の試みで更なるゴミの不法投棄抑止及び草刈り等維持管理の節減を図ることを目的とします。植栽実施前には、雑草の生育旺盛な時期、草むらへのゴミのポイ捨てがあり、冬場の草の枯れた時期になるとそのゴミが現れる状態でしたが、防草シートを施しての植栽により、空き缶や買い物袋に入ったゴミ等の不法投棄は無くなっており、大きな効果を見ることができました。

4月2日 シバザクラ植栽 [参加団体：米山町八軒小路部落落子会・米山町斉藤部落落子会]
 (植栽延長65m) [協力団体：後藤建設（登米市）・白崎グリーンナップ（仙台市）]



《穴山幹線用水路壁画》 今年の作品です。



7月23日
 米山町八軒小路
 部落落子会



8月19日
 米山バスケットボール
 チーム



9月3日
 米山町斉藤部落落子会



農業水利施設見学

管内小学校児童が山古田揚水機場及び高石揚水機場を見学し、農業水利施設の役割や仕組みについて学習。遠隔操作によるポンプ運転の実演や手動によるポンプ運転の体験を行い、ものすごい勢いで吐き出される水の量に驚いていました。

- ・ 9月8日 北方小学校5年生 33名
- ・ 9月19日 南方小学校5年生 44名
- ・ 10月31日 南方小学校3年生 36名
- ・ 東郷小学校3年生 24名
- ・ 西郷小学校3年生 30名

事業地区別償還金残額調書

平成18年度末

単位：円

地 区 名	県営ほ場整備	県営かんばい	平準化事業	団体営事業	10a 当残金	最終償還年度
第 1 千 貴 区	27,123,592		15,359,000		24,486	H.26 (H.27)
第 1 野 谷 地 区	1,853,215		3,371,000		21,950	H.25 (H.27)
第 1 畑 岡 分 区	8,630,526				11,341	H.26
第 1 一の曲分区	52,735,802		23,060,000		98,436	H.25 (H.34)
第 2 地 区	42,901,313				10,118	H.25
第 3 地 区	30,993,573				10,239	H.27
第 4 地 区	24,685,778				11,298	H.26
第 5 地 区	30,058,894				8,593	H.24
第 6 地 区	91,434,110		140,190,000		63,406	H.24 (H.31)
第 7 地 区	230,000,000				23,324	H.24
第 8 地 区	34,893,406				5,834	H.25
第 9 地 区	1,200,000				1,775	H.20
第 10 地 区	34,979,210		19,880,000		15,850	H.27 (H.24)
第 11 地 区	69,506,786		32,600,000		88,557	H.29 (H.32)
第 13 地 区	87,224,097				83,950	H.26
長 沼 町 新 田 区	10,778,851				65,326	H.32
長 沼 地 糧 区	10,889,254				71,171	H.32
北 浦 地 区	40,905,449				74,918	H.33
迫 南 部 泥 内 区	40,370,699				85,712	H.34
迫 南 部 土 手 ノ 内 区	14,540,517				57,700	H.34
迫 南 部 茂 伝 治 区	2,814,666				40,792	H.34
野 谷 地 地 区	89,580,621				41,918	H.36
城 内 地 区	19,100,646				25,066	H.37
第 1 地区(南方迫)		100,324,664			3,474	H.25
第 2 地区(米山)		19,067,195			885	H.25
西 谷 地 地 区				2,064,000	19,111	H.21

※ () は、平準化事業の最終償還年度

償還残金には、利息が含まれない金額となります。

新農業水利システム保全整備事業（水管理システム）

現在施行中の新農業水利システム保全整備事業は、16年度に調査を行い、17年度には排水機場の除塵機等の設置工事が行われていましたが、今年度は、当土地改良区の会議室を取り壊し、その跡地に中央管理センターの建設が始まりました。このため、去る9月26日に工事の安全とこしずめのため地鎮祭を執り行いました。その後、11月8日に上棟し現在も工事中です。来所いただいた皆様には、駐車場等で御不便をおかけしますが、御協力をお願いします。

尚、工期は平成19年2月28日までとなっています。



地 鎮 祭（9月26日）

中央管理センター計画立面図



南面立面図



東面立面図



建設が進む中央管理センター

平成19年度着工 元気な地域づくり交付金

添沼地区暗渠排水事業



本地区は、暗渠排水施工後約三十年経過しており、管体の鉄・マンガンの酸化付着による流積阻害が大きく、更に被覆材であるモミ殻も付近の土壌と同程度の腐食が進み、透水性が悪化し、排水効果があまり期待できない状況にあります。そのため、本事業計画では新たな米政策改革大綱に基づき登米市が打ち出した水田農業ビジョンにより、本地区で現在推し進めている環境に配慮した有機JAS認定米の生産拡大、有機ほ場の団地化や農地保有合理化法人を仲介役とした担い手の利用集積による農用地の有効利用を推進するため、暗渠排水を実施するものです。

◎事業内容
総事業費 三〇、〇〇〇千円
工事量 暗渠排水工 A=二五、五ha
期 平成十九年度、二十年度

ゴミ処理に大変苦労しています

土地改良区が管理している用水路や排水路に捨てられたゴミは、改良区で処分しています。また、排水機場に流れ着いたゴミも同じです。再利用出来るもの、燃える・燃えないもの等々にゴミを分別しなければなりません。このようにゴミ処理に伴う予算は毎年増大する傾向にあります。経費の節減・環境美化のためにもゴミの量を減らし、不法投棄をなくしましょう。



期限内完納に御協力を！

平成18年度第3期賦課金は12月1日発布12月15日限りの納入期限となりますので、期限内完納に御協力をお願い申し上げます。

農地の売買契約をされるときは

農地の売買で、土地改良区賦課金の滞納がある土地を購入すると、その滞納金は、その土地を購入した人が支払うことと土地改良法で規定されています。農地を購入される場合は、事前に滞納金があるかを土地改良区に確認の上、売買契約をされますようお願いいたします。詳しいことについては、改良区までお問い合わせ下さい。

迫川沿岸土地改良区 理事長表彰

永年に亘り機場機関手としてまた水路監視人として、かんがい用水の供給と用排水施設の管理に尽力を頂いた功績により、次の方々へ感謝状を贈呈したので紹介します。

川 増太郎 (南方町)
後 藤 安 夫 (南方町)
橋 本 敬 逸 (米山町)
千 葉 泉 (米山町)
佐 藤 定 雄 (米山町)
佐 藤 初 男 (南方町)
高 橋 豊 (南方町)
小 野 富 司 (南方町)
伊 藤 昭 一 (迫 町)

人 事 往 来

◇部落連絡委員

土地改良区の円滑な運営を期するため、改良区と組合員のパイプ役としてお世話してくださる、部落連絡委員さんが交代されたので紹介します。

佐 藤 勝 芳 (泥 内)
富士原 繁 徳 (土手の内)
千 葉 実 (山の神下)
太 田 正 昭 (大 網)
佐々木 雄 一 (裏大岳)
田 口 信 昭 (大 岳)
伊 藤 吉 浩 (苔 下)
佐々木 正 治 (須 崎)
木 村 勝 美 (千貫・西袋)
佐々木 良 二 (後小路)
中 館 幹 男 (下小路)
佐々木 清 仁 (十日町)
泉 敬 志 (新町1)
鈴 木 國 郎 (砥 落)
高 橋 次 夫 (涌谷1)

◇職 員

事業課第1維持係主事補
木 村 祥 多
(総務課管財係)